

平成 28 年 3 月 3 日

事業主様
事務ご担当者様

日本ばね工業厚生年金基金
理事長 相羽 繁生

将来返上の認可に伴う事務手続きの変更について

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当基金の事業運営につきまして、格別のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当基金は、このたび平成 28 年 3 月 1 日付にて、厚生労働大臣より、将来返上（将来期間分の代行部分を国に返上）の認可を受けましたのでご通知いたします。

当基金は平成 29 年 9 月の解散に先立ち、将来返上の認可申請を行うこととし、事業主の皆様におかれましては、大変ご多忙のなか、同意書のとりまとめにつきまして多大なるご尽力をいただき厚くお礼申し上げます。将来返上の認可申請に必要とされる同意をいただきましたので、去る平成 27 年 12 月 2 2 日の臨時代議員会において、将来返上を実施することを決議し、厚生労働大臣あてに将来返上の認可申請書を提出し、認可通知を受領いたしました。

これにより、将来返上認可後の事務手続きに変更が生じますのでご案内申し上げます。

今後とも、当基金の運営にご理解とご協力を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 掛金・保険料について

- 将来返上に伴い、平成 28 年 3 月分以降の加入期間に係る代行部分の給付は、当基金から国へ移ります。このため、これまで当基金に納付いただいていた代行部分相当の掛金（基本標準掛金）は、平成 28 年 3 月分（4 月納付）以降、厚生年金保険料として国へ納付していただくこととなります。
- 賞与にかかる基本標準掛金につきましても、国に納めることとなります。
- 納付先の変更となるため、負担額の合計に変更はありません。

【平成28年2月分(3月納付)まで】		➡	【平成28年3月分(4月納付)から】	
事業主負担 48/1000 本人負担 16/1000	当基金へ納付		加算標準掛金 5/1000	当基金へ納付
			基本特別掛金 15/1000	
			加算特別掛金 10/1000	
			事務費掛金 2/1000	
			基本標準掛金 32/1000	
事業主負担 73.14/1000 本人負担 73.14/1000	国へ納付		厚生年金保険料 178.28/1000	国へ納付
合計 210.28/1000			合計 210.28/1000	

事業主負担
32/1000
本人負担
なし

事業主負担
89.14/1000
本人負担
89.14/1000

※詳細は別紙「日本ばね工業厚生年金基金掛金・厚生年金保険料額 早見表」ご覧下さい。

2. 適用関係の届書について

【従来通りご提出いただく届書】

- ・資格取得届
- ・資格喪失届
- ・氏名変更届
- ・算定基礎届
- ・月額変更届（産休育休終了時月額変更届含む）
- ・賞与支払届

【当基金へのご提出が不要となる届書】

- ・産前産後休業取得者申出書
- ・産前産後休業取得者変更（終了）届
- ・育児休業取得者申出書
- ・育児休業取得者変更（終了）届

※育児休業や産前産後休業にかかる「基本標準掛金の免除」は、
平成 28 年 3 月分以降、当基金への届出が不要となります。
なお、日本年金機構・健康保険組合へはこれまで通りご提出が必要です。

3. 種別（性別）の変更について

種別（性別）	将来返上前	将来返上後
男性	5	1
女性	6	2

- 日本年金機構・健保組合への届書においても同様に種別（性別）が変更になります。
- 複写式用紙の届書の種別（性別）欄は、大変お手数ですが、男性「5」を「1」に、女性「6」を「2」に加筆修正してご提出いただきますよう、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

4. 磁気媒体による届出について（算定・月変・賞与・取得・喪失）

- 従来通りの方法でご提出いただけます。用紙での届出と同様、種別（性別）は、男性「5」を「1」に、女性「6」を「2」に修正して磁気媒体（CD・DVD・FD）を作成していただきますようご協力をお願い申し上げます。
- 取得や喪失について、従前は用紙でのみ届出いただいておりますが、今後は磁気媒体による届出が可能となりました。作成時にご不明な点がございましたらお問い合わせください。

5. 日本年金機構からの「厚生年金基金脱退通知書」について

将来返上の認可に伴い、日本年金機構から「厚生年金基金脱退通知書」が送付されますが、この通知書は「将来返上の認可日（平成 28 年 3 月 1 日）以降は基金に加入していない事業所と同様の取り扱いになる」ことをお知らせするものであり、当基金から脱退したことを通知するものではありませんのでご注意ください。

以 上